



な～みんの SRP “あるある”お悩み 解決講座

【著】片山奈美

あきらめないで！ その歯周病、あなたにも治せます

歯科衛生士が担う歯周基本治療では、診査を行い、各種資料を採得し、適切なSRPの実施後に再評価をしても改善しないケースに遭遇した経験があるのではないか。歯周基本治療を成功させるには、SRPの技術力はもちろん、生活背景や食生活など多くのポイントを考慮しながら、つねに原因を探り、解決策を導き出す必要があります。

本書では、臨床歴30年の著者がこれまで積み重ねてきた経験と知識に基づいて、SRPにまつわるさまざまなお悩みを解決します。歯科衛生士はもちろん、若手の歯科医師、スタッフ教育中の院長など、SRPにかかるすべての人にお読みいただきたい1冊です。

AB判・156頁・オールカラー 本体6,500円+税

こんなお悩みありませんか？

- ポケット底部の歯石を取り残さないコツは？
- SRPの順番の進め方は？
- 咬合性外傷はどのように診ればよいの？

CONTENTS

Chapter 1 医療面接・プラークコントロール・
診査・プロービング

- 患者さんの観察とインタビューのポイント
- プラークコントロールがなかなか改善しない場合、どの程度待ってからSRPを行うの？ 他

Chapter 2 SRP実施前の注意事項

- SRPにおける知覚過敏への対策は？ 他

Chapter 3 基礎知識とポジショニング

- 硬い歯石や深い歯周ポケットに効果的なSRPは？ 他

Chapter 4 SRPの進め方

- SRPの順番の考え方は？ 他

Chapter 5 X線写真とプローブを活用した歯根面の診査

- ポケット底部の歯石を取り残さないコツは？ 他

Chapter 6 咬合性外傷

- 咬合性外傷はどのように診ればよいの？

Chapter 7 歯周病のリスクファクターを有する臨床例

- SRP後の線維性歯肉はどのような経過を辿るの？ 他